

■制御パネル
手をかざすと起動します。
使用方法は、別紙を参考にしてください。

■講義室パソコン(常設PC)
使用方法は、別紙を参考にしてください。

■モニタ
タッチパネル方式です。タッチペンも用意してあります。
誤動作の可能性もあるのでモニタの上には、物を置かないでください。

■入力パネル
コネクタおよびケーブルを引き出す形式で利用できます。
コネクタ⇒USB2.0、電源、AUX(外部入力端子)
ケーブル⇒
有線LAN、持込RGB、ミニジャック、持込HDMI

■マイク
有線マイク、ワイヤレスマイク(ピン、ハンド)が利用できます。
有線マイクについてシステム起動時にOFFの設定です。
利用時には「消音ボタン」を押し利用して下さい。
千代崎キャンパスの3513、3523、JART記念館100年ホール、白子キャンパスのS6101、S6102、S6103は4つワイヤレスマイクが利用できます。
また最大6つのワイヤレスマイクが利用できます。
利用時には要望書を提出してください。
*マイクを実験室等別途購入・利用される場合など混線のおそれがありますので必ずご相談・連絡ください。

白子キャンパス1号館は、一部機器などの構成や利用方法が異なりますのでご注意ください。
白子キャンパス6号館のTV会議システムは、対応できません。

■充電器・充電池
プレゼンマウス、レーザーポイント、Blu-ray/DVDリモコンの電池が切れた場合に利用して下さい。

■Blu-ray/DVD
通常は電源がOFFの状態です。
利用するときに、開閉ボタンを押してください。
開閉ボタンを押すことで自動的に電源が入ります。
*機種は2種類あります。

■OHC
電源コンセントを挿し、電源ボタンを押していただくことで利用できます。映像はワイヤレスで転送されます。

■レーザーポイント
緑色レーザーポイントです。
スクリーンがハイコントラストタイプなので、赤色レーザーでは見えにくくなっています。

■プレゼンマウス
常設PCに付属しているプレゼンマウスです。プレゼンの「進む」、「戻る」の機能と、「エアーレーザーポイント」としての機能があり、離れたところから操作できます。但し、常設PCに対してのみ使えます。

■説明書
プレゼンマウス、レーザーポイント、書画カメラ、Blu-ray/DVDについてホームページで公開しておりますので参照ください。

■WEB認証(有線/無線LAN)
講義室内はWEB認証で利用できます。詳細はホームページでご確認ください。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT教育センター:ict-centet@suzuka-u.ac.jp

/ 作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

マイクのみを利用する場合

① 左のボタンを押します

マイクのみご利用される場合

音響機器が起動します。
・卓上の有線マイク
・卓内のワイヤレスマイク(ハンド、ピン)
・Blu-rayの音声のみ
・外部音響機器(外部ビデオパネルに接続)が利用できます。

音量調整は調整画面で行ってください。
有線マイクを利用時には「消音ボタン」を押し利用して下さい

途中でプロジェクターを利用する場合は
「プロジェクターを利用」ボタンを押してください。

② 終了後は右下の「電源 OFF」を押してください。

マイク、プロジェクター(持込PC)を利用する場合

① 右のボタンを押します

マイク、プロジェクターをご利用される場合

マイク、プロジェクターなどの機器が起動します。

② 映像を選択し、持込PCのRGBまたは持込PCのHDMIを選択してください。

スクリーンがある部屋でスクリーンの上げ下げを行うことができます。

③ 終了後は右下の「電源 OFF」を押してください。

トラブルについて

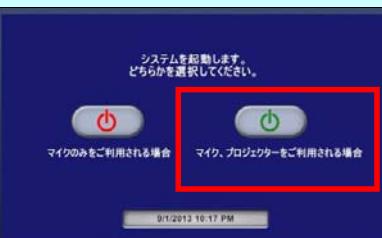
教卓に関するトラブルがありましたら一度システムの電源OFFをお願いします。
講義室パソコンについては、トラブル、フリーズ等がありましたら、ソフトリセット([Ctrl]+[Alt]+[Delete]キー)やハードリセット(電源ボタン長押し)などで対応をお願いします。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT教育センター:ict-centet@suzuka-u.ac.jp

/ 作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

マイク、プロジェクタ-(講義室パソコン(常設PC))を利用する場合



① 右のボタンを押します

マイク、プロジェクタをご利用される場合

プロジェクトアなどの機器が起動します。

② 常設PCの電源が入っていない場合は電源ボタンを押してください。
***一斉起動は行っておりませんが、通常の講義期間外、土日祝日等につきまして行っておりません。タイミングによっては起動していないことがあります。**



③ ユーザー名とパスワードを入力してサインインしてください。
この時、プロジェクターへ投影のボタンが「しない」が選択されている(緑色になっている)ことを確認してください。



④ 準備ができたら
映像が常設PC(講義パソコン)であることを確認して
プロジェクターへ投影「する」を押してください。
*3号館(S3107以外)については映像の選択を先に行ってください

⑤ 終了時は、常設PCの電源ボタンを押して終了させ、
最後に、教卓制御パネルの右下の「電源 OFF」を押して、
スクリーンなどを終了して下さい。
***教卓制御パネルの電源 OFF と常設 PC(講義室パソコン)利用後は PC の電源もお切りください。**

■常設PCの発表者ビュー(スライドショーの際のノート表示)について
常設PCについては、システムの仕様上、利用することができません。物理端末については、起動時に発表者ビューが表示されますので発表者ビューの上部のタスクバーで【表示設定】を選んで、【発表者ビューとスライドショーの切り替え】を選んでください。持ち込みPCについては利用できます。

Blu-ray/DVDを利用する場合選択した場合



画面中央に操作画面が表示されますが、Blu-ray本体は、通常、電源OFFの状態です。

- Blu-ray本体上側のディスク開閉ボタンを押してBlu-rayにディスクを入れ、操作画面を使って操作してください。
- 終了時は、常設PCの電源ボタンを押して終了させ、最後に、制御パネルの右下の「電源 OFF」を押して、スクリーンなどを終了して下さい。
- Blu-ray本体の電源も切っておいてください。電源ボタンはBlu-ray本体の上側にあります。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT教育センター:ict-centet@suzuka-u.ac.jp

/ 作業依頼書/要望書の提出をお願いします。

常設PC(講義室パソコン)について

コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

また仮想デスクトップの切断時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directoryでの統合認証においてユーザレベルでの管理もおこなっており、家庭などとは違った環境になっております。よってユーザーがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー(共有フォルダ)やUSBフラッシュメモリ等をご利用ください。

■利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させ、サインイン(ログイン)すると、VMware View Clientというソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が2回表示されますが、エラーではありません。
また、誤って切断してしまった場合は VMware View Client をクリックしてください。



■利用できるソフトウェア

利用できるソフトについてはICT教育センターのHPで確認してください。
講義パソコンにおいては、2016年後期より物理側でもMicrosoft officeが利用できます。
ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのままで切断してください。

講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アンケートまたは問い合わせください。(教職員のみ)

■利用終了の注意点

終了時は常設PCの電源ボタンを押して終了してください。
もしくは、仮想デスクトップを×で切断した後、物理側のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。利用終了時には、仮想、物理側両方とも終了してください。



***教卓制御パネルの電源 OFF と講義室パソコンの電源は運動していません。**

■CD-ROM/DVDの利用について

常設PC本体のCD-ROM/DVDを利用する場合は、メディアを入れた後にデスクトップにある「CDドライブ接続」アイコンをダブルクリックしてください。メディアの内容が表示されると利用できる状態です。

但し、音楽CDや動画DVDなどでは内容が表示されず、使えない場合もあります。
講義室の場合Blu-ray/DVDなど音声・動画ファイルを利用する場合は、教卓内の左下にあるBlu-ray/DVDプレイヤーを利用してください。必ず事前に確認をお願いします。



■動画モードについて

2016年後期より動画モードと通常モードを統合しました。
これにより通常モードで動画をみることができます。ただし、ファイルによっては困難な場合もあります。
必ず事前に確認をお願いします。

■VMware View Clientのタスクバーについて

左上のアイコンをクリックすることで常に表示、アイコンを移動した際に表示することができます。

講義室 画像配信システムについて

一部の講義室で画像配信システムについて利用できます。
詳細については、ICT教育センターの手順書を確認のうえ利用してください。
手順書をみて不明な箇所がありましたらご連絡をお願いします。

問い合わせ(トラブル・故障・ご意見)

・ICT教育センター:ict-centet@suzuka-u.ac.jp

/ 作業依頼書/要望書の提出をお願いします。